

とよおかし 議会だより



第75号
2020年2月発行



もくじ

12月定例会の報告	2~ 3
一般質問に18人	4~13
意見書、請願・陳情	14
委員会の抱負と課題	15~18
3月定例会のお知らせ	18
視察報告	19
視察受け入れ状況	20
募集！皆さんの声を聴かせてください！	21
9月定例会・11月臨時会の委員会意見と当局回答	22~23
まちのSmile&Genki、編集後記	24

人生の節目 希望を胸に 友と喜び

編集／議会広報広聴特別委員会 発行／豊岡市議会

〒668-8666

豊岡市中央町2-4

TEL 0796-23-1119

FAX 0796-24-8041

URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp

委員会の意見および要望

予算決算委員会

－文化会館整備事業－

多額な予算を投じる事業であり、公共施設マネジメントの観点からもランニングコストなど、十分検証を行ったうえで事業を進められたい。

文教民生委員会

－交通事故の損害賠償－

安全運転管理者が核となって職員教育を徹底し、今後は全職員が常に危機管理意識を持ち、交通事故撲滅に最善を期されたい。

－小中学校適正規模・適正配置 審議会設置条例制定－

子どもにとっても、保護者にとっても、地域にとっても夢のある統合・再編となるよう最善の努力を図られたい。

総務委員会

－市有地管理に伴う物損事故－

以前にも事故のあった場所であり、危険樹木があれば伐採するなど適切な管理を行い、再発防止に取り組まれたい。

－交通事故の損害賠償－

常に危機管理意識を持った上で、慎重に運転するように改めて徹底し、交通事故撲滅に最大限の努力をされたい。

建設経済委員会

－施設使用料改定－

施設管理の効率化により経費削減に努め、使用料などに反映するとともに、利用者の減少を招かないよう、サービスの向上をめざすこと。

報告、条例制定および改正、譲渡および貸付、補正予算、人権擁護委員の推薦、陳情、意見書などを審議しました。
主な議案の審議状況をお知らせします。



ホームページでも議会の情報をご覧ください。 **豊岡市議会** 検索

意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

賛成は○、反対は×、棄権・除斥等は「－」、議長は採決に加わらないので「／」、欠席は「欠」で表示しています。

会 派 名	新風とよおか							とよおか市民クラブ					ひかり			日本共産党・あおぞら豊岡市会議員団			豊岡市議会公明党		豊岡新の会	審議結果		
議 員 名	浅田 徹	上田 倫久	岡本 昭治	関貫久仁郎	木谷 敏勝	清水 寛	田中藤一郎	土生田仁志	伊藤 仁	井上 正治	嶋崎 宏之	椿野 仁司	福田 嗣久	松井 正志	青山 憲司	足田 仁司	西田 真	上田 伴子	奥村 忠俊	村岡 峰男	芦田 竹彦		竹中 理	石津 一美
議 案 名																								
第105号議案 豊岡市立交流センター「豊岡稽古堂」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について 他38件	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	可決
議報第5号 陳情第4号 豊岡市の幼稚園・保育園・認定こども園の統合計画、学童保育所、小学校区についての陳情書	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	不採択





聖火リレートーチが豊岡にやってきた!

譲渡および貸付

出石温泉館「乙女の湯」の譲渡先を決定

公募で決定した㈱キリンジ（大阪市）に対して、建物を無償譲渡するとともに周辺土地を無償貸付しようとするもの。

補正予算

オリンピック・パラリンピックの推進

聖火リレー豊岡実行委員会負担金や城崎ポートセンター管理経費など2,181万円を※債務負担行為として設定するもの。

※債務負担行為とは

予算は計上した年度内に支出することが原則です。

翌年度以降にまたがる場合には、あらかじめ後の年度の債務を通常予算とは別に定めることができます。



12月
定例会

議案審議

11月29日～12月25日(27日間)

本会議での反対・賛成討論

条例改正

豊岡稽古堂など市立施設の使用料金改定

市立施設の使用料は定期的に見直しを行っており、受益者負担の適正化とともに消費税率引き上げ分の転嫁などが改定理由。

反対

(共産党あおぞら議員)

多くは消費税引き上げに伴うものであり、市民の暮らしの現状からみて大きな負担を課すものである。

賛成

(市民クラブ議員)

受益者負担適正化の観点から検証されており、消費税増加額を使用料へ転嫁することも適切妥当である。

12月定例会

一般質問に18人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

西田 真 (5ページ)

- 新文化会館整備
- 子どもの安全対策（SNS犯罪防止）
- 健康増進
- 民生児童委員の負担軽減
- ドローンの導入推進

井上正治 (5ページ)

- 第3次行政改革
- 第4次行政改革の大綱
- 防災・減災対策
- 木質バイオマス事業に係る今後のあり方

浅田 徹 (6ページ)

- 第4次行政改革の推進
- 公共施設マネジメントの推進
- 安全安心なまちづくり
- 持続可能な農業施策の推進

村岡峰男 (6ページ)

- 市長総括説明から
- 地方創生

清水 寛 (7ページ)

- 演劇祭とまちづくり
- スマートシティと自治体ポイント

椿野仁司 (7ページ)

- 竹野の海と城崎温泉のつながり
- 観光財源
- 未来への責任と展望
- 中貝市政5期目

青山憲司 (8ページ)

- 使用料等の見直し
- 地域公共交通活性化
- 職員の交通事故防止
- 小中学校の適正規模・適正配置

岡本昭治 (8ページ)

- 豊岡演劇祭
- 豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画
- バイオマスタウン推進事業

福田嗣久 (9ページ)

- 豊岡市立小中学校適正規模・適正配置審議会条例
- 幼児教育・保育のあり方
- 受益者負担の適正化に係る使用料の見直し
- 空き家対策

上田伴子 (9ページ)

- 教育行政
- 地域コミュニティ
- 防災

竹中 理 (10ページ)

- 行財政改革
- 市のICT・AIの推進
- 手話言語
- 健診受診率アップの取り組み
- こどもの貧困対策

嶋崎宏之 (10ページ)

- 令和2年度予算編成
- 安全・安心のまちづくり

- 少子高齢化の進行
- 生涯学習サロン

土生田 仁志 (11ページ)

- 公共施設と住民サービス
- 地方創生

足田 仁司 (11ページ)

- スクールバスと安全・防犯対策
- 人権教育と道徳教育
- 災害対策
- 観光客入込

田中 藤一郎 (12ページ)

- 豊岡市の行財政改革と観光経済
- 公共施設マネジメント
- 豊岡市の教育

上田 倫久 (12ページ)

- 防災・減災
- 豊岡市民会館

奥村 忠俊 (13ページ)

- 「乙女の湯」再開
- 公共施設のマネジメント
- コウノトリ野生復帰
- 寺内橋及び堤防補強
- パワハラ防止

芦田 竹彦 (13ページ)

- 第2期地方創生総合戦略
- 安心安全の地域づくり
- がん対策
- 持続可能な環境社会の構築

市議会の本会議が
インターネットで
ご覧になれます！

インターネットにより、定例会のようすをライブ中継と録画
中継で映像配信しています。
ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

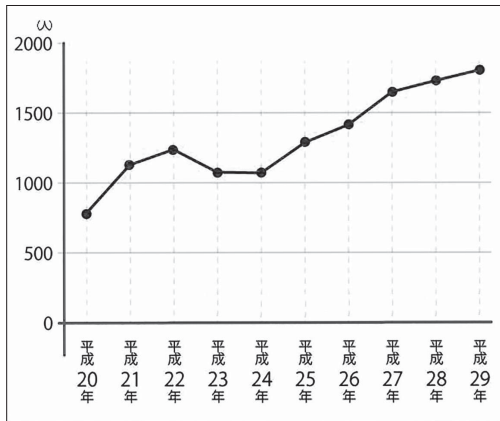
検索



スマートフォンで
も定例会のライブ
中継を配信！



QRコードで
質問の録画映像を
ご覧いただけます



SNSがきっかけで犯罪被害に遭った子どもの推移

問 市消費生活センターでは、PTA向けの出前講座やセンターでの相談の際、子どもが高額課金やトラブルに巻き込まれないよう、保護者にスマ

問 SNSの危険性
誘拐等重大な被害が報道されるなか、小中学生や高校生に危険性を周知する必要があると思うがどうか

答 SNS犯罪防止については大変重要な課題だと認識している。市内の小中学校の児童生徒を対象に、兵庫県警や市の関係課、但馬消費生活セン

SNSの利用制限

問 ペアレンタルコントロールと呼ばれるスマホ利用に制限をかける設定を周知する必要があると思うがどうか

答 犯罪未然防止および事件解決のために、通学路等に防犯カメラを増設する必要があると思うがどうか

防犯カメラの増設

ホヤゲーム機器のペアレンタルコントロールを設定することを促している。

「SNS犯罪」から子どもを守る対策強化を



西田 真 議員
(ひかり)



問 一過性のイベントという評価だが地域ともしっかりとした協議の場を持つ必要があったのではないかと

答 市の仕事の格好で運営をしてきたことは否め

問 大会目的の達成に向け、39回開催してきた。課題は、大会運営のマンパワーが必要で、スタッフとして市職員が大きくかわり地元の主体的にかかわりが縮小してきた。また、少子高齢化による人の確保が困難であるうえに、一過性のイベントで経済効果が限定的という現状である。

答 明らかに経済効果はある。神鍋マラソンの補助金は形式的に実行委員会に対する補助金になっている。議論は、市が主催して多くの労力をかけ、いつまでも神鍋マラソンをやるべきかどうか、神鍋の振興には、引き続き関心を持

問 市は、唯一の神鍋高原マラソン全国大会を現在の運営体制では継続しないとしている。これまでの検討内容と課題はどうか

答 補助金の廃止は唐突にやるのではなく、行政評価・事務事業評価、また地域への説明責任が必要だがどうか

神鍋マラソンの存続

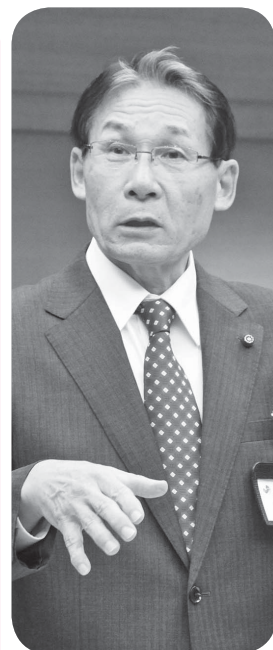
市民・地域目線での行財政改革の推進を



井上 正 治 議員
(とよおか市民クラブ)



市は継続しない方針。地元で検討した結果、今年は中止に



浅田 徹 議員
(新風とよおか)



第4次行財政改革と安心・安全対策の推進

広域農道・ふるさと農道を県管理道路へ

問 橋梁やトンネルなどの維持管理や長寿命化に今後多くの財政負担が強いられるため、県道昇格への取り組みを進めるべきと考えるがどうか

答 見通しは厳しいが、今後必要を継続する。

市有地売却を予定される土地の事前整理を

問 売却時の境界や権利関係などによるトラブル防止と速やかな事務処理のため、関係課による土地整理のための特別組織が必要と考えるがどうか

答 行財政改革の推進により、多くの市有財産の処分が想定され、施設所管課で境界や権利関係を整理しておく必要があると考えている。今後、施



豊岡中心市街地での街区消火訓練

洪水抑制の公共施設として田んぼダムを

設所管から相談を受けた際に的確に対応できる組織のあり方も含めて検討したいと考えている。

問 円山川の洪水対策として、各支川の流域ごとに公共施設として田んぼダムの検討を始めるべきと考えるがどうか。また、県に対して、支川流量の

消防・防火対策の推進を

ピークカット対策を具体的に要望しているのか

答 市を挙げての本格的な取り組みは考えていない。県へは、上流域での田んぼダムは有効ということでお願いはしている。

問 街区消火訓練の継続、また、空き家の予防活動と出石分署の再配置を急ぐ必要があると考えるが

答 今後も、各区・自主防災組織・消防団と街区における実践訓練を継続したい。空き家の予防は、地区にお願いしている。出石分署の再配置は、現在、検討を進めている。

演劇祭 市民の立ち位置は「見るだけ」!!



村岡 峰 男 議員
(日本共産党・あおぞら豊岡市会議員団)



問 第0回演劇祭は、想定を3割も上回る1427名の来場者であり、31%が豊岡市内の来場者だが、この数字についての評価を聞く。また市民の演劇祭との関わりだが、見る側だけなのか、演じる側にも立つのか

答 3割を超えたことは大したことではない。用意した座席が埋まったということを評価したい。市民の参加率が31%には二つの意味がある。市民にとってなじみがなく、総体的に参加率が小さいこと、逆に市外から63%あることは画期的なことだ。レベルの高い演劇を用意すると、わざわざ宿泊しても豊岡に来る人がある。豊岡演劇祭は、国内外からお客を呼べる質の高いコンテンツとしてプリンジ型の演劇

幼稚園の廃止・私立認定こども園化は?

祭を目指している。レベルの高いもの、プロとしてお金のとれるものを前提としている。したがって演劇祭のメニューとして、市民演劇というものは考えていない。

問 「豊岡市子ども・子育て会議」からの答申では、公立幼稚園をすべて廃止して、統合し、私立の認定こども園とする計画となっている。なぜか

答 幼稚園の適正規模は15〜30人としているが、11園ある公立幼稚園は就園率が低下し適正規模が確保できてい



廃園計画の中筋幼稚園

問 市の計画がまとまった段階で地域の皆さんに説明していきたい。

※プリンジ型の演劇祭とは 招待演目と自主参加演目(プリンジ)で構成される演劇祭のこと



清 水 寛 議員
(新風とよおか)



突き抜けた価値づくり当事者意識の醸成は？

問 豊岡市は一体どこへ向かっているのか

答 地方から大都市、とりわけ東京へ集中が進んでいる。大都市に対抗でき、豊岡に暮らす圧倒的価値、世界に通用するような突き抜けた価値をつくり上げることが豊岡の地方創生の基本的な考え方。第1のエンジンがコウノトリの野生復帰。第2にコウノトリ育む米の輸出。第3にインバウンド。大きさや高さ、速さを競うような勝負ではな

く、この地に根差した独自の価値をつくり上げていくことが不可欠。そのための第4のジェットエンジンとして演劇のまちを進めている。

問 深さを持った演劇のまちづくりとは

答 専門職大学ができ、演劇祭があり、劇団も移ってくることだけではなく、子どもたちのコミュニケーション能力の向上、非認知能力の向上にも演劇は役に立ち、さらには発達障害児の発達

マイナバーカード 利便性向上に活路は？

問 自治体ポイントの可能性について

答 今のところ自治体ポイントの導入については研究段階。マイナポイントのみが利用可能という状況になると思う。市内事業者におけるポイント活用等は、具体的な制度設計を見ながら市独自の対応が必要か見きわめたい。官民連携が実現できれば理想的だが、目的や費用、得られる効果など議論を深めた上で、必要があれば自治体ポイントやマイキープラットフォームの活用も含め、検討すべきと考える。



タウンシンボル3月末オープン！
江原河畔劇場 (仮称)

中貝市政残り1年半、その先も続けますか？



中貝 政 市長
(とよおか市民クラブ)



問 中貝市政5期ラストの1年半で専門職大学や演劇のまちなど多くの事柄が山積している。何をどう成し遂げるのか。長期市政の感想は。そして、その後の出処進退は

答 旧豊岡市政を含めると5期、県会議員時代を入れると28年、政治の世界に関わってきた。コウノトリ野生復帰を訴え、「小さな世界都市の実現に向けて」を旗印にしてきた。コウノトリは大空を飛び、世界的な取り組みの中でコウノトリ育む米は高い評価を得た。

城崎の伝統的な町並みも世界が評価をし始め、私たちの地域が世界に通用することが明らかになってきた。小さくてもいい、世界に輝く堂々たる態度でま

ちをつくっていく、その資格と可能性が豊岡市にある。

その実現のために「演劇のまち」という第4のエンジンが動き始めている。世界レベルの演劇祭をつくり上げていく。

公共施設マネジメントは市民の皆さんに大きな痛みをお願いせざるを得ないが行財政改革も同時にしっかりと目途をつける。北近畿豊岡自動車道(仮称)豊岡南IC、専門職大学、新城崎大橋、城崎のポートコース2000mの実現、そして但馬空港滑走路2000mの延伸など、来年が勝負の年になる。



第5のエンジンは専門職大学？ 第6は東京直行便？



五荘小学校と統合の方針が決まった奈佐小学校

問 審議会は、行政の方針に有利な意見を持つ委員の選出など、市民からは不透明な部分が多く、答申にも疑問が提起されることが少なくない。提案された審議会設置の基本方針ならびに委員の選出方法、運営方針はどうか

答 審議会設置の基本方針ならびに委員の選出方法は、構成方針を定めたものではない。委員は18人以上で、学識経験者、教育・保育関係者、市民、関係行政機関の職員のほか、教育委員が必要と認めるもので構成したいと考えている。審議会は、2021年3月末までに7回程度開催する予定だ。公平性、公正性、透明性の指摘はもっともであり、審議会の期間中に地域ごとに意見交換会を開催し、地域の方の意見を聞いて検討材料としたい。答申後に地域別説明会を開催して2021年12月頃完成予定としている。委員への不利益や自由な意見交換ができなくなる想定から、会議は公開としたいと考えている。

問 審議会を設置する上で指針の必要性はないか

答 特になくてもそれぞれの内容によって判断している。

問 審議会のメンバーを当事者である教育委員会が選任するとき、公平性や透明性はどうか担保していくのか。上田市のように、委員の任命は別組織がする必要があるのか

答 担保するために市民説明会を開いたり、情報提供しながら広く意見を聞き、偏った考え方にならないように配慮はしていきたい。

問 会議は原則、公開にすべきと思うがどうか

答 必要に応じて部会を置き、そこで協議していきたい。守秘義務を担保しながら適宜、情報は公開していきたい。

小中学校の規模や配置は公平・公正・透明に



青 山 憲 司 議員
(ひかり)



豊岡演劇祭

豊岡演劇祭、見えてきたいくつかの課題



岡 本 昭 治 議員
(新風とよおか)



問 第1回豊岡演劇祭以降の会場として使用する豊岡市民会館や建設計画のある新文化会館など、演劇祭で使用する施設の整備をどのように行っていくのか

答 公共施設マネジメントの方針に基づいて行う。それ以上に、演劇祭のため

問 私たちも全くそのように考えている。さまざまなスポットを使って実際に演劇が演じられていく。そして、まち全体で演劇を楽しむ方向に持っていきたいと考えている。

問 10年で世界に冠たる演劇祭にしていきたいことになる

答 市は、市に必要と考えるかどうか

問 私たちも全くそのように考えている。さまざまなスポットを使って実際に演劇が演じられていく。そして、まち全体で演劇を楽しむ方向に持っていきたいと考えている。

問 10年で世界に冠たる演劇祭にしていきたいことになる

答 市は、市に必要と考えるかどうか

就学前施設計画



第0回豊岡演劇祭のひとこま

問 私たちも全くそのように考えている。さまざまなスポットを使って実際に演劇が演じられていく。そして、まち全体で演劇を楽しむ方向に持っていきたいと考えている。

問 10年で世界に冠たる演劇祭にしていきたいことになる

答 市は、市に必要と考えるかどうか



QRコードで
質問の録画映像を
ご覧いただけます



福田 嗣 久 議員
(とよおか市民クラブ)



子どもの夢と地域の夢の両立を！

小中学校適正規模・ 適正配置審議会条例

問 審議会組織のあり方と進め方、部会の持ち方はどうか

答 小規模校の教育の諸課題解消に重点をおき、さまざまな目線で審議をいただく。学校は地域の拠点、子どもは地域とともに成長という観点からも意見交換会を開催し審議に反映させる。また、個別の地域に特化した部会も検討する。

幼児教育・保育の あり方

問 教育・保育の質の低下と言われるが、効率性、財政が先に立っているのではないか

答 質が低いのではなく、少人数できめ細かな保育、教育をしている。4、5



少人数できめ細かな保育を！

歳児は就学前の基礎を培う大切な時期と考えている。

問 大きな課題は送迎のリスク、特に冬季のリスク。近い所で子どもを預ける施設があることが一番の質と考えるがどうか

答 保護者の立場から通園対策を望む声があるのは確か。コミュニケーションを取りたい観点から保護者送迎を望む声もある。今後計画策定にあたり地域事情、交通事情も勘案し検討する。

問 保育園、認定こども

園の統合は東京一極集中と同じように、豊岡一極、中心部へ集めようという力が働いていると言わざるを得ないがどうか

答 課題は沢山ある。地域の事情は違うが正面から向かっていく。夢のある計画を目指したい。

問 そもそも合併に反対という場合はどうするか

答 そのような考え方も出るかもしれない。何をどう解決したらクリアできるか検討するが、今ここではお答えできない。

教育施設の統廃合を行革ですすめてよいのか



上 田 伴 子 議員
(日本共産党・おおぞら豊岡市議員団)



問 幼児教育・保育及び放課後児童のあり方答申で、公立幼稚園を全て廃止する理由は何か

答 幼稚園の申し込みが減ってきて、認定こども園の需要が高まっているので、そのような施設にしていきたい。

問 公立の幼稚園の果たしてきた役割を、どう認識しているか

答 公立の幼稚園が担ってきた役割は重要であったが、認定こども園においても、同じような幼児教育をしている。

問 答申を市民に知らせ、意見を聞くことが求められるがどうするのか

答 10月に市内6会場で開催した市民懇談会で、計画の策定に当たってはもっと市民の声を聞いてほしいとの要望が多く、改めて説明会を開催する。

計画策定予定を、3月から8月に遅らせた。

問 職場がなくなる職員員の雇用はどうするか

答 一時保育や支援の必要な園児のために配置する。

問 臨時職員に私立園を紹介していくとのことだがどうか

答 雇用の継続ができなくなった時は、私立園を紹介させていただく。

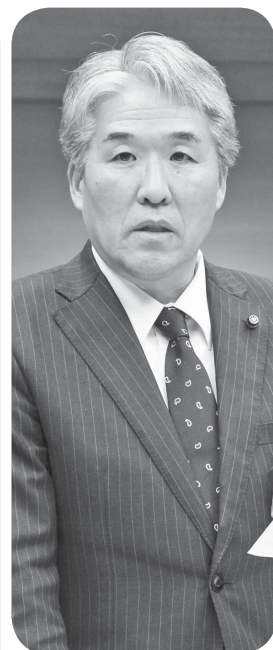


答申で廃止が検討されている幼稚園

小中学校の適正規模・適正配置

問 公共施設マネジメントの観点で、教育施設も行革の対象としてしまうやり方にみえる。もっと小規模校を応援する気持ちをもって当たってほしいがどうか

答 少子化に伴う教育課題の軽減解消を目的とし、地域の意見も考慮しながら審議していただく。



竹中理議員
(豊岡市議会公明党)



子ども医療費無料化制度の拡充に向けて検討

問 前回の定例会で、子どもの貧困対策の中で子ども医療費の質問をした。12月に一定の結果を出すという答弁だったが方向性はどうか

答 豊岡市の子どもの貧困対策の計画づくりのスケジュールは年内に固める。判断はそれまでにしたい。3つのワーキンググループで突っ込んだ議論をしている。事務レベル

自治体クラウド

ルでの協議後、来年度には新年度予算の議論を具体化していきたいと考えている。仮に貧困家庭の子どもに関して医療費の何らかの支援をしようとする場合にはシステムの改修が必要になる。さらに検証・動作確認に相当な時間を要する。この辺も含めて年内に固めたい。

自治体クラウドのメリットを勘案しながら検討を進める。庁舎内サーバーの負担はなくなるが、カスタマイズが多ければむしろコストアップにもなる。多くの自治体での共有事例を参考に慎重に検討したい。

高齢者肺炎球菌ワクチン

問 65歳対象者へのリコールを出して受診率アップにつなげてはどうか

答 この定期接種は希望される場合に限り接種を行うという性格のもので、リコールは考えていない。



子ども医療費助成の拡充進むか

問 自治体クラウドの導入効果として運用コストの3割から4割の削減が期待される。削減された費用や人的資源をほかの分野で有効活用し、質の高い住民サービスが提供できる。2023年度導入予定と

※リコールとは
未受診者に手紙や電話で再度、
受診勧奨をすること

合併特例債の活用

問 借入れ可能額があと約23億円となり、2020年度までの事業に充てるとのことだが、具体はどうか

答 起債可能な期間は、2025年度まで延長されており、今後も道路橋梁整備、橋梁長寿命化などの継続事業に充当していく予定である。

地域防災対策

問 地球温暖化が急激に進行し、台風が超巨大化し、過去に例のないコースを通るものも目立つようになった。台風19号から学んだことは

答 今年の台風19号と2004年の台風23号を比べると、上陸時の中心気圧・風速・半径・全国

災害への備えと早期避難が防災の決め手！



嶋崎宏之議員
(とよおか市民クラブ)



耕作放棄地対策

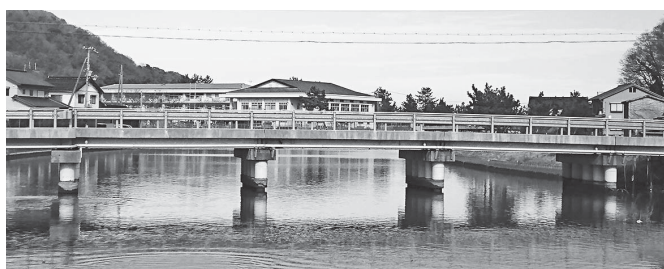
問 集落営農の進捗は

答 現在52組織が活動。高齢化が進む中、集落で農地を守るため、今後も県・JAたじま・市で構成する集落営農推進チームでサポートしていく。

自主防災資機材整備

問 さらなる資機材の拡充と市民への周知の徹底はどうか

答 2007年度から資機材の補助制度を実施しており、これまで複数回利用されている組織もあり、市民への周知も進んでいる。当初は、火災や地震を想定した資機材が対象だったが、毎年内容を見直し、水防資機材等の拡充も図っている。



合併特例債の活用 橋梁長寿命化工事(気比橋)



いと、ジェンダーギャップ解消などは望めないことから、育児休業の取得100%に向け努力する。

問 市内企業への促進策はどうか

答 20の企業から賛同を得て協議会を設立。性別・役割分担などの無意識の偏見がある。先進事業所の可視化と他の事業所への拡大を推進する。

回目の入札で業者を決める予定。2020年6月ごろに整備工事に着手し、2021年2月に工事を終え、同年4月にオープンの予定である。

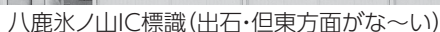
ジェンダーギャップ

問 男性職員の育児休業取得の促進はどうか

答 豊岡市役所では、キャリアデザインアクシヨ

%を目指す。本年度は、現時点で55・6%である。100%になっていない理由は、ジェンダーギャップ解消の取り組みの理解が、本人、上司、組織に十分浸透していないこと、交代要員の手配が困難、職場の現状、本人の遠慮等である。この解消の問題の大きさからして、この程度のことのできな

完成が見えてきた！



問 戦後教育の最大の改革と言われる道徳の教科化についての考えは

答 重く受け止めるべきと考える。

問 さまざまな避難のタ
イミニングがある。防災
マップにより自宅の災害
リスクや避難場所を確認
し、早目の避難行動を願
う。

小中学校の道徳教育

いると思うかどうか

答 国道482号片間—中郷および大谷の区間の改良が俎上そじょうにあり、一日も早い開通を要望する。

問 自動車道・国県道の出石への案内補助標識の活用は可能か

答 道路管理者との協議は可能と思う。地元の声等伺っていければと思う

徒歩通学の安全対策

成し対応している。

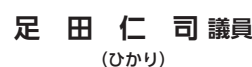
問 子ども標的の犯罪対策のためにも、全員スクールバスで通学させる考えはないか

答 歩かせたいと考える保護者も多い。内規により事情を考慮して対応している地域もある。

誰がどうして逃げる

問 災害時、どの段階で誰がどこに逃げるのか

陸路と観光政策





QRコードで
質問の録画映像を
ご覧いただけます

今、しっかりとしておかないと将来は!?

新文化会館整備基本計画

問 約56億円の莫大な予算は、公共施設マネジメントの観点から整合性が合わないのでは

答 コンパクトに収め、維持管理費のかからない方法で考えて進めたい。

問 新文化会館が50億円かかるとして20年、30年後の大規模改修費はどれぐらいの金額が必要と考えているのか

答 具体的にはまだ金額は出していない。

問 これだけ厳しい財政で、公共施設マネジメントしている意味合いが全くなくなってしまうが、新文化会館に関して考えておかないといけないのか

答 2つの文化会館を統合して建て替えた方が将来安く上がると判断した。



ひばこホールのようなことは、起こしてはいけない!

問 質問の意図とは違っているので、再度、新文化会館への考えはどうなのか

答 詳細は今後だが計画的に大規模修繕をしながら、寿命を延ばし、トータルコストをさげる。

問 約50億円の建物、将来の修繕費が市民にとって負担と成り得ることを、今の時点で考えておくべきでは

答 だから公共施設マネジメントがある。新文化

会館の予算規模は一定の平均値を掛けたもので、現時点で計算するともっと、とんでもない金額になるので公共施設には厳しい目でやっていかないと財政が持たない。

教育施設の統合再編

問 教育施設は地域にとって大切な地域愛の根幹と考えるが

答 地域の方の意見を伺い子どもたちのより良い環境をつくる視点でいく。



田中 藤一郎 議員
(新風とよおか)



防災・減災「市民の命を守る、命を救う」

問 避難情報の発令。情報の伝達が命とりになるが、市は今年の全国的な災害状況から、どのような教訓を得たか

答 今年の台風被害による特徴は、長時間にわたる停電、防災行政無線が雨で聞こえなかったことで避難しなかった、あるいは避難の遅れ、車での移動中の被災、流域型洪

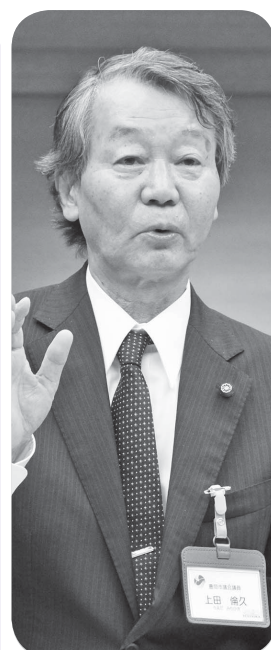
水、高齢者の被災割合が高かったことがあげられる。本市は、2004年の台風23号の反省と検証に基づき、適切なタイミングで発令してきた。避難情報の伝達については、防災行政無線のデジタル化や登録メールなど、確実に市民の皆さまへ伝える環境を整えてきた。

次に、高温の時の長時間にわたる停電が、本市で起きたらどうなるか。逆に、真冬に同じことが起きたらどういふことが起きるか。十分想像力を働かせて対応していく必要がある。



いつ避難すればいいの?

2階にすら逃げることに困難な方をどのように避難させるか。今後の課題として介護保険のケアマネがつくる計画を活用する。



上田 倫久 議員
(新風とよおか)





QRコードで
質問の録画映像を
ご覧いただけます



みんな生き生き楽しい学校づくりを！

問 神戸市の小学校で先生が集団で先生をいじめた。パワハラ事件が報道された。豊岡市の学校、市役所内ではどうか

答 この報道に心を痛めている。市では今のところゼロだ。パワハラ防止の指針もあり、未然防止とそれが起こった場合、速やかに適切な対応を進めていく。

問 子どものいじめや自殺など学校がはじめの場所にもなっている。これを指導する立場の先生が、集団で先生をいじめる卑劣な行為があった。豊岡市では無いということだが、この事件を教訓として先生方と真剣に話し合いを取り組むべきだ。子どもたちの不登校や、おびえることなく安心して学校に行けるよう取り組んでもらいたい。がどうか

答 風通しのよい学校運営がキーワード。市では提言シートというシステムで、学校運営やパワハラも含め職員の思いなど、直接教育委員会に声を届けるようになってきている。

問 先ほどゼロと答えしたのは、職務上の権限、地位等を背景にした言動、指導の範囲を超えた人格の否定、尊厳の侵害等を繰り返す行為が今はないが、案件は幾つかあり気をつけたい。指摘のとおり、よい職場づくりがよい教育につながることを心しながら進めていく。

乙女の湯 4月再開

問 再開が決まり感謝している。新しい温泉施設とはどのようなものか

答 足湯から始まり、新設の温泉、源泉を使った水風呂など施設機能が充実される。候補事業者は周辺施設の活用を含めた長期的運営を目指すといわれている。

問 サウナの希望が多いが完備されるのか

答 繁忙期にテントを張りサウナにする。

先生が先生にパワハラ！何をどう学ぶか！



奥村忠俊議員
(日本共産党・おおぞら豊岡市議員団)



がんとの共生社会に向けて！

がん対策受診率の向上

問 レディースデーの設定により、受診率は向上したのか

答 把握していないが、受診しやすい環境にある。

第2期地方創生戦略

伸びることは想定される。導入している他市を参考にしたい。

高齢者も安心して暮らせる地域社会

が大事であり、排出抑制を期待したい。

問 女性に選ばれるまちとして、若い女性をどのように呼び込むのか

答 職場におけるジェンダーギャップ解消への戦略を策定し進めている。地域や家庭、まち全体の問題として、戦略を策定し作業を進める。

問 詐欺被害防止機能が付いた電話機購入補助金について市の見解と、周知状況はどうか

答 通話録音装置の購入補助は行っていない。周知状況は、防災行政無線の注意喚起のほか、広報など、平時からさまざまな方法で実施している。

海洋ごみ対策の推進

問 持続可能な環境社会の構築とは

答 プラスチックごみの排出抑制が重要であり、関係団体とも連携して啓発等を進める。一人一人の心がけ

問 県は10月23日から高齢運転者事故防止対策事業補助金制度を開始し、11月末で市の申請件数は8件。この制度の周知に努め、市の助成は考えていない。

問 ペダル踏み間違い防止装置に助成をしてはどうか

答 県は10月23日から高齢運転者事故防止対策事業補助金制度を開始し、11月末で市の申請件数は8件。この制度の周知に努め、市の助成は考えていない。



芦田竹彦議員
(豊岡市議会公明党)



SDGs14 海の豊さを守ろう! (環境省HPから)

※オプトアウト方式とは 本人が申告しない限り、すべての項目を受診する方式

意見書・請願・陳情

陳情

陳情第4号 豊岡市の幼稚園・保育園・認定こども園の統合計画、学童保育所、小学校区についての陳情書

反対・賛成討論、採決の結果 不採択



提出者

豊岡子どもの幸せを願う会準備会

代表 足立 美都子

【要旨】

豊岡市の幼稚園・保育園・認定こども園の統合計画、学童保育所、小学校区のあり方について、豊岡市議会が豊岡市長、豊岡市教育委員会に対し、次の内容を実施するよう求めるものである。

①すべての小学校区ごとに、答申・計画案等の市民説明・懇談会を開催してほしい。

②すべての市民・世帯を対象に、アンケート調査の実施を含む意見要望の集約を行ってほしい。

③議会閉会中も調査研究、市民への情報公開広報等の特別措置を行ってほしい。

委員長報告の要旨

「委員会重点調査事項の一つに「子ども・子育て支援」について調査研究を行うこととしており、陳情趣旨にある個別の具体の対策を講じる必要性は考えにくい。しかし、不安感が広がっていることも事実であり、要望のある地区等に対しては、

地元説明会を開催し、市民の意見、要望を受け止め、妥当で理解の得られる計画となるよう努力されたい。」、「幼稚園、保育園、認定こども園の再編計画が示され、市内6会場で市民懇談会が開催された。市民からは多くの不安や疑問の声が出され、豊岡市の歴史ある教育を根本から揺るがすような内容であり、学校園等を取り巻く状況について慎重に審議していくことが求められている。」などの意見が出され、賛成少数により不採択と決定した。

本会議での採決

会派「日本共産党・おおぞら豊岡市会議員団」議員から採択に賛成の討論が、会派「とよおか市民クラブ」議員から採択に反対の討論が行われた。
起立採決の結果、賛成少数で不採択とした。

陳情第5号 災害時要援護者登録者数の回復に関する陳情書

全会一致 不採択



提出者

日高町夏栗226

前野 辰也

【要旨】

「豊岡市災害時要援護者名簿に関する条例」中、「情報伝達等要援護者」の登録者数について、市の誤った登録案内文書により大幅減少にある登録者の回復を図るため、未登録者に対し、現在の周知方法に加え、個別に文書の送付、電話による登録回復を求めるものである。

委員長報告の要旨

「平成31年3月に提出された陳情第1号の採択後、すでに、市は「広報

意見書

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

全会一致 可決



【要旨】

昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を上げた。

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の

とよおか」による2回の周知、市ホームページへの掲載、各区長・民生委員を通じて説明等を行っている。また、今後も引き続き広報紙への再掲載、区長等へ機会を捉えて案内を予定するなどの策を示しており、広く市民への周知は図れるものと思慮する。よって、本陳情は不採択とせざるを得ない。」などの意見が出た。慎重に審議した結果、全会一致で不採択とした。

安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実・強化させることが必要である。よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。



委員会の抱負と課題

● 総務委員会 ●

第4次行財政改革大綱の確実な実施

委員長 伊藤 仁

当委員会では、市政最大の課題である人口減少対策をはじめ、財政健全化、行政改革、また市民の安全・安心を確保する消防行政、防災力の強化を所管しています。

本市では、人口減少・少子高齢化が進んでおり、社会保障関係費が増大しています。

急激な人口減少は、これまで築いてきた社会や生活を根底から脅かし、市政運営をなお一層困難なものにしています。

このため財政危機から脱却し、行政サービスの提供を持続可能なものとするため第4次行財政改革大綱を策定しました。この大綱は、2020年度から2023年度までの期間で、年間の行革効果額を4億円に設定し、毎年度検証を行うものです。歳出の抑制と新たな財源確保に努めなければなりません。

昨年は、台風により関東・甲信・東北地方では記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。大雨は毎年記録を更新し被害も大きくなっています。巨大化する自然災害に備え、早めの避難を心がけましょう。



市民の安心・安全を確保する消防施策を審査

当委員会では、市の抱える課題を調査するとともに、議会に提案された所管の条例や予算・決算などを審査しています。市当局と議会がそれぞれの立場で議論を重ね、将来にわたり持続可能なまちづくりに努めていきます。

● 文教民生委員会 ●

市民福祉の推進を、市民目線で

委員長 西田 真

当委員会は、地域コミュニティ振興部、市民生活部、健康福祉部、教育委員会を所管し、乳幼児から高齢者まで広く市民と寄り添う委員会です。

から意見、要望を聴き、市政に反映させていきたいと思っています。また、関係団体等との懇談会も行いますので積極的な参加をお願いします。

今期の重点調査事項は、福祉等の充実、医療の確保、環境衛生、交通安全・防犯対策、教育、子ども・子育て支援、文化財の保護と伝統文化の継承、生涯学習等多岐にわたります。

12月議会では、小中学校適正規模・適正配置審議会条例が提案され、審議会組織のあり方、進め方、メンバー、期間、部会、守秘義務等活発な議論がありました。

委員会としても、各小中学校は地域社会の要であり、大変重要な地域の拠点と認識しており、さまざまな目線で公平・公正であり、地域の実情、実態をしっかりと組み込んだ統合・再編となるよう議論し、見定めていきます。

今後、市民福祉のさらなる推進のため、市民の皆さま



3年生2名と4年生8名の複式学級の授業のようす(中竹野小学校)

委員会の抱負と課題

●建設経済委員会●

豊岡市の生活基盤づくりにまい進します

委員長 浅田 徹

当委員会は、環境経済・コウノトリ共生・都市整備・上下水道の各部をはじめ、農業委員会ならびに各振興局の建設・産業・観光行政に係る部門を所管しています。

日々の市民生活に直結する多くの課題の中から重点調査項目として次の8項目を掲げています。

- ① 環境経済戦略の推進
- ② 農林水産・商工・観光・特産振興等経済支援、地域活性化施策の推進
- ③ 有害鳥獣対策の推進
- ④ 地域内幹線道路の整備促進
- ⑤ 都市計画マスタープラン
- ⑥ 公営住宅のあり方
- ⑦ 下水道事業計画、地域水道ビジョンの推進
- ⑧ 専門職大学と演劇のまち



一日も早い供用開始を! 北近畿豊岡自動車道
(仮称)豊岡南IC (上佐野地内)

兵庫県が進める(仮称)国際観光芸術専門職大学の来年4月開校に向けての動きや、劇団「青年団」の移転・移住、「豊岡演劇祭」などの取り組みについても調査・研究を行うことにしています。

2020年度中には北近畿豊岡自動車道が(仮称)豊岡南ICまで開通予定です。

また、但馬空港の滑走路の延長や東京直行便の検討が県でスタートします。国や県の動向も把握し連携を取りながら、豊岡の生活基盤づくりにまい進します。

●議会広報広聴特別委員会●

皆さんに親しんでもらえる広報紙を目指して

委員長 上田 伴子

市民の皆さんから、「議会だよりを読むと、議会の様子がよくわかります。」と言ってもらえるのが、本当にうれしい言葉であり、編集に携わるメンバーとして励みになります。

市行政がどう動いているのか、何を目標そうとしているのか、その中で議会の果たす役割は何であるかなど、読む人たちにわかりやすく伝えるために「市広報」とは違う角度で伝えていければと思います。

近くの撮影スポットに現れるかも知れませんが、あたたく見守り、ご協力をお願いします。写真は皆さんに伝える強力なメッセージです。写真と文章で、みなさんの心にアタックしていきたいと思っています。

いろいろな分野の人たちからの広聴活動も大事なものとなっています。市民の皆さまの声をお寄せください。

議会広報広聴特別委員会の委員が、腕章を付けて議会だより用の写真撮影に各種イベント等に出向いています。写真を撮るのが得意な委員も苦手な委員もカメラを手にして、イベント会場や皆さんのお



委員がカメラ📷を持って各種イベント等に出向いています🍷

委員会の抱負と課題

●人口減少対策等調査特別委員会●

待ったなし！豊岡市の人口減少対策

委員長 嶋崎 宏之

豊岡市の人口は、今後も減少のペースを加速し、2015年に8万2千人であったものが、2040年には5万8千人、2060年には3万8千人に減少すると推計されています。

当委員会は、日本全国の自治体でも同様の問題となっている、地方創

生の最重要課題であるこの人口減少に起因する種々の問題や課題を調査研究し、豊岡市の人口減少に歯止めをかける、あるいは減少スピードを緩やかにするような施策や政策を提言し、より成果の上がるものにするための委員会です。

移住・定住促進、結婚支援、多子

出産応援、子育て支援、産業振興・地域活性化対策、公共施設の再編に関する調査研究等に取り組んでいます。

豊岡で暮らすことの価値や魅力を若者や子どもたちに伝え、移住定住を促進するとともに、多くの子どもで賑やかな家庭を持つ若者が増えていく、そのような豊岡市にするために、当委員会は熟議を重ねていきたいと考えています。



子どもたちの笑顔は地域を元気にします！

●防災対策調査特別委員会●

市民の安心・安全な暮らしを守る！

委員長 上田 倫久

昨今、大雨特別警報が発令されるなど、災害が大型化、複雑化してきました。

暮らせるまちづくりを推進するため、本庁・各振興局とともに取り組んでいます。

当委員会では、大型で複雑化した災害に対応するため、内水処理、河川・土砂災害（円山川緊急治水対策・危険度判定システム等）、地震・津波、高潮、原子力事故災害対策、雪害対策や本庁・振興局の防災体制および庁内事業継続計画（BCP）、自主防災組織の強化を重点課題とし、調査研究を進めています。

また、今期から新たに「市民（子ども）の防災意識の向上について」を項目に加えました。

本市の防災行政の推進をはじめ、国・県で進められている治水、治山などの防災・減災事業の進捗状況の把握や今後の見通しなどについても調査を行い、総合的な安全・安心なまちづくりを目指します。

市民の皆さんが安心して



市民総参加訓練における避難所開設訓練（コミュニティなかすじ）

委員会の抱負と課題

● 議会運営委員会 ●

開かれた議会運営で市政発展に尽くします

委員長 井上 正治

当委員会は、常任委員会委員長と会派選出議員（計8人）で構成され、議会の会期や議事日程、質問順番の調整など、議会運営を円滑にすることを目的として設置された委員会です。

委員会の所管は、地方自治法で定められており、議会運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項および議案、請願などの審査です。

豊岡市議会は、市民に開かれ、身近な信頼される議会を目指し、議会の最高規範である議会基本条例を2013年4月に施行しました。これに基づき、市民の多様な意見を代弁し、最良の意思決定を行い、福祉の向上や地方自治の確立を図るべく、開かれた議会体制の整備を進めてきました。

2019年7月に議会基本条例に基づく最初の検証を実施しました。

各種団体、グループなどとの懇談会や議会報告会の開催、参考人招致を行ってきましたが、市民意見の政策等への反映は十分とは言えないなどの課題が明確となりました。検証で得た課題については全議員で共有し、さらなる議会改革に生かしていきます。



議会運営について議論する委員

3月定例会のお知らせ (2/28～3/26開催予定) 2月28日金9時30分開会

【開催時間などのご案内】

- ※1 一般質問終了後
- ※2 9時30分から、総務・文教民生・建設経済委員会／分科会
- ※3 9時30分から、総務・建設経済委員会／分科会
- ※4 13時から、文教民生委員会／分科会
- 9時30分から、人口減少対策等調査・防災対策調査特別委員会
- 13時から、予算決算委員会
- 予算決算委員会終了後、議会広報広聴特別委員会
- 定例会は、市の議場で開催します。
- 一時保育(無料)もありますので、希望者は、1週間前までにお申し込みください。

■問合せ・申込み／豊岡市議会事務局 ☎0796-23-11119

2月21日(金) 議会運営委員会

22日(土)
23日(日) (天皇誕生日)
24日(月) (振替休日)

25日(火)
26日(水)
27日(木)
28日(金) 定例会(開会日)

29日(土)

3月 1日(日)
2日(月)
3日(火) 通告締切り(正午)

4日(水)
5日(木)
6日(金)
7日(土)
8日(日)
9日(月) 代表質問
10日(火)
11日(水) 一般質問
12日(木) 一般質問

- 3月13日(金) 一般質問／
予算決算委員会審査※1
- 14日(土)
- 15日(日)
- 16日(月) 委員会・分科会審査※2
- 17日(火) 委員会・分科会審査※3
- 18日(水)
- 19日(木)
- 20日(金) (春分の日)
- 21日(土)
- 22日(日)
- 23日(月)
- 24日(火) 委員会審査／予算決算委員会審査※4
- 25日(水) 議会運営委員会
- 26日(木) 定例会(閉会日)
- 27日(金)
- 28日(土)
- 29日(日)
- 30日(月)
- 31日(火)



文教民生委員会

1月15日

豊岡市非認知能力向上 対策事業に係る

「演劇ワークショップ」

資母小学校(1・2・3年生)

本市では、非認知能力向上対策事業に係る「演劇ワークショップ」を

資母小学校と三江小学校の1・3年生で試行的に実施している。子どもが生きる力を育むためには、「自制心、やり抜く力、他者と協働する力」などの数値に表しにくい非認知能力の向上が重要であることが分かってきた。

市は、現在、青山学院大学に依頼し、プログラムの効果について研究をしている。

プログラム開発と、その評価を連動させた研究は、日本でも先進的な取り組みであり、本市独自のプログラムを多くの方々が活用できるよう全国に発信していく。

今回は、資母小学校の1年生、2・3年生の3回目のワークショップを視察した。

講師はプロの演出家1名と、劇団員2名の計3名。活動の

中で子どもたちの言葉や動作に対して、その都度的確な意味づけをされ、子どもたちは、遊びの延長と考えるほどいきいきと体全体を使って表現できていた。とても頼もしく思えた。今後も、子どもたちの生きる力を育てるためにさらなる研究・成果を期待する。



演じるってオ・モ・シ・ロ・イ！

2月4日

複式学級の授業視察

中竹野小学校(3・4年生)

子どもの減少に伴ない、複式学級が増えつつある。

その状況を把握するため、中竹野小学校の複式学級の授業視察を行った。

複式学級は、3年生2名、4年生8名の計10名。

学習においては少人数の良さを生かし、個々の児童に対してしっかりと把握ができ、それに応じた指導がなされていた。

団体行動、コミュニケーションに関しては、少人数ゆえの課題であり、他の小学校との小小連携の推進等の必要性を認識した。

授業は、担任を含めた二人の先生により行われていた。先生同士の連携が密になされ、スムーズに進行されていたが、先生の負担はかなりのものと推察された。

明るく、元気のよいあいさつと児童の笑顔が印象的であった。



教室の前と後ろを使って2つの学年が別々に授業を行っています

全国から 豊岡に!

本市の事業について、
全国の議会から32件の
視察を受け入れました。
2019年度の受け入れ自治体
を図示しています。



2019 年度 人気視察テーマランキング!

1 位	公共交通政策	8 件
2 位	インバウンド(外国人誘客)	6 件
3 位	城崎国際アートセンター	3 件
4 位	歩いて暮らすまちづくり	2 件
//	DMO(観光に着目したまちづくりを進める組織)	2 件

意見交換会

をしませんか？



皆さんの声を聴かせてください！

=市議会議員(委員会)と意見交換をする団体を募集します=

- ◆対 象／市内の各種団体、グループ
- ◆内 容／団体等の悩み、議会への要望など
- ◆方 法／団体等から出されたテーマについて意見交換（90分間程度）
- ◆開催時期および会場／申し込み受付後に、個別に議会スケジュール等と調整
- ◆申込方法／次の事項を記入の上、郵送、ファクスまたはメールで申し込んでください。
 - ①団体等の名称、所在地、活動内容、参加人数、代表者、連絡先（氏名、電話番号）
 - ②希望される開催時期、会場
 - ③意見交換のテーマ
- ◆申込期限／4月3日（金）
- ◆申込み・問合せ／議会事務局 TEL 23-1119 FAX 24-8041 E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp
- ◆そ の 他／申し込み多数の場合は、議会日程などの都合によりお断りする場合があります。ご了承ください。

4月3日(金)まで
随時募集して
います！



委員会の委員・所管事項

◎委員長 ○副委員長

総務委員会	文教民生委員会	建設経済委員会
◎伊藤 仁 ○奥村 忠俊 足田 仁司 石津 一美 岡本 昭治 木谷 敏勝 嶋崎 宏之	◎西田 真 ○田中藤一郎 井上 正治 上田 伴子 清水 寛 竹中 理 福田 嗣久	◎浅田 徹 ○芦田 竹彦 青山 憲司 上田 倫久 椿野 仁司 土生田仁志 松井 正志 村岡 峰男
政策調整部、総務部、地域コミュニティ振興部(地域コミュニティ施策に関する事項に限る)、市民生活部(市税に関する事項に限る)、会計課、消防本部、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会の所管に関する事項および他の常任委員会の所管に属さない事項	地域コミュニティ振興部(総務委員会の所管に属する事項を除く)、市民生活部(総務委員会の所管に属する事項を除く)、健康福祉部、教育委員会の所管に関する事項	都市整備部、環境経済部、コウノトリ共生部、上下水道部、農業委員会の所管に関する事項

過去の実施状況

委員会名	年度	団体等の名称	内 容
総 務 委 員 会	H29	市内6消防団	団員の確保、災害発生時の後方支援等
	H30	アップかんなべ(株)	指定管理(神鍋高原キャンプ場、体育館)
		目坂地区奈佐森林公園管理委員会	指定管理(奈佐森林公園)
		全但バス(株)	指定管理(竹野B&G海洋センター、出石総合スポーツセンターなど)
		いろいろの会	指定管理(住吉屋歴史資料館)
文教民生 委 員 会	R01	イーブネットたじま	男女共同参画・ジェンダーギャップの解消の現状と課題
	H29	子育て世代グループ	子育ての悩みや要望など
	H30	29地区の地域コミュニティ代表者	地域振興、防災、福祉などの地域課題
	R01	豊岡市身体障害者福祉協会	活動報告、現状と課題、要望など
建設経済 委 員 会	H29	(一社)豊岡鞆協会	鞆産業の現状と課題など
		豊岡商工会議所、豊岡市商工会	活動状況、課題、要望など
	H30	兵庫県中小企業家同友会北はりま支部	企業経営等の課題、要望など
		但馬漁業協同組合	漁業従事者の不足、儲かる漁業
	R01	(一社)豊岡青年会議所	活動状況、課題、要望など

9月定例会・11月臨時会の 委員会審査における委員会意見と回答

危険空き家を含む空き家全般

件数および状況の把握に努め、市民の安心・安全につながる対策を講じられたい。

(予算決算委員会)



現状においては、「特定空家等」「早急に対応が必要と思われる特定空家等候補」「このまま放置すれば将来特定空家等候補に該当すると思われる空家」を中心に危険度の判定を行っている。

また、特措法に基づき、必要に応じ修繕・除却等の依頼、指導・助言を行うことにより、より危険度の高い空家等から優先して対応を行い、市民の安全・安心の確保を行っている。

なお、市全体の空家数については、総務省から公表される平成30年住宅・土地統計調査結果を参考にする予定である。

(建築住宅課)

植村直己冒険館機能強化改修運営事業

事業契約が長期間であるため、履行が確実にされるよう、事業進捗における節目において、計画に対する実績や収支状況等を点検するとともに、市民に対しきめ細かな報告、情報公開に努めるなど、慎重に事業を進められたい。

(文教民生委員会)



契約期間中の月単位や四半期単位、年次単位等の節目において、事業者の報告書や財務書類等について専門家のサポートを受け、業務の実施状況を点検し慎重に事業を進める予定である。

その内容等については、定期的に市議会に報告する予定であり、また、運営状況については、市のホームページで公開する予定である。

(生涯学習課)

工業団地等の水道料金にかかる特別料金

今後ますます厳しい財政状況が見込まれるため、見直しも含め検討されたい。

(予算決算委員会)



中核工業団地企業協議会に議会意見を伝え状況を共有した。

今後、同協議会との覚書の内容を踏まえ検討を進める。

(環境経済課)



■ 11月臨時会



市道路線の変更

市有財産の売却を決定する場合、事前準備を十分に行われたい。

(建設経済委員会)



市有財産の売却にあたっては、土地の形態や境界など、事前に十分な調査等を行う。

(財政課)

その後どうなった?!

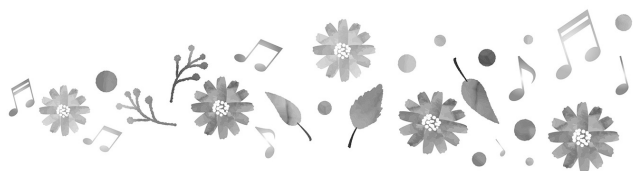


常任委員会や特別委員会は、議案などを審査し、その可否を決定します。その審査の過程で、市当局に対して意見や要望を付すことができます。

それに対して、市当局は指摘の内容が妥当であるか、要望が実現できるかなどを検討し、次の定例会の際、報告することになっています。

これは、議会でもまとめられた意見が、単に一方的なもので終わってしまわないよう、市当局と議会が議論のキャッチボールをしながら市政運営を行っている取り組みの一端です。

■ 9月定例会



債権放棄

理由として、行方不明、死亡および生活困窮等が挙げられている。

負担の公平性という点から、今後さらに検討研究を加え、チェック機能を強化する体制を整え、債権放棄の縮小を図られたい。

(予算決算委員会)

 長期に滞納されている債権は、すでに行方不明、死亡、生活困窮等の徴収困難な状態となっていることが多いため、案件ごとに調査し、可能な限り徴収できるよう検討した上で、徴収不可能な場合は条例に基づいて適切に放棄していくこととする。

新しく発生する債権については、長期の滞納に至る前に、密に連絡をとる、催告を行う、連帯保証人や相続人と早い段階で交渉するなどの対応を、担当課と連携し、強化するよう努めたい。

(財政課)

豊岡市立東霊苑

依然、需要が伸び悩んでいる状況にある。利便性や環境など、さらなる魅力のPRや周知を図り、利用拡大に努められたい。

また、将来的には霊苑の補修、保全等が必要となると見込まれるので、豊岡市立霊苑整備基金の設置を契機として、計画的な運営に努められたい。

(文教民生委員会)

 市広報紙への掲載、チラシ常設場所の増設等、さらなるPRや周知を図る。

施設管理においては、点検と補修等の維持管理を常に行い、豊岡市立霊苑整備基金を活用して、計画的な運営に努める。

(生活環境課)

会計年度任用職員制度の導入

対象となる職員の意向を十分に尊重されたい。

また、制度導入により人件費が増加することとなるが、国の施策であることを踏まえ、その財源については、引き続き国に要望されたい。

(総務委員会)

 これまでから職員組合との交渉の場で対象職員の意向を確認し、可能な範囲で制度設計に反映してきている。また、対象職員への説明会を開催し、制度について周知を図った。

財源については、引き続き国に要望していきたい。

(人事課)



祝 成人! 20歳の笑顔!!



ハタチの決意!



2020年1月12日、市民会館で豊岡市成人式が開催されました。
新成人対象者845名のうち727名が参加。大人への一歩を踏み出しました。
新成人の代表が「夢や希望をかなえ、コウノトリのように羽ばたいて豊岡に恩返しをします。」と力強く誓いました。

議会広報広聴 特別委員会

委員長	上田 伴子
副委員長	岡本 昭治
委員	石津 一美
〃	竹中 理
〃	田中 藤一郎
〃	椿野 仁司
〃	西田 真
〃	松井 正志

- ▼「全ての山に登れ」、クライム・エヴリイ・マウンテンは中学生の頃に見た映画「サウンド・オブ・ミュージック」の中で流れていた曲です。私たちの豊岡は広大な面積を有し、そのほとんどは「山」です。
- ▼合併当時、9万人だった人口は現在8万人、人口減少は今後留まることはありません。私たちのふるさとが大きく変わっていきつつあります。
- ▼課題は山積していますが、どんな困難があっても市民の皆さんとともに「全ての山に登り」乗り越えていきましょう。
- (つばきの ひとし)
- ▼2月28日から3月定例会がはじまります。
- ▼3月は「予算議会」、9月は「決算議会」と言われます。令和2年度の当初予算の審議や一般質問などを通じて、豊岡市の方向性やまちづくり施策を十分議論しなければなりません。
- ▼「演劇のまち」が市政推進のエンジンの一つとされ、多くの市民がその動向に関心を持っています。
- ▼注目される地域だけでなく、市内全域へ施策の効果が広がり、すべての市民が恩恵を受けることができるように、議員として見守る大きな責任を感じています。

(まつい ただし)

編集後記